

平成28年度 奥川水質・水生生物調査

期日 : 平成28年10月6日(木)

調査場所 : (1グループ) 奥川第2砂防ダム、チヌフク川
(2グループ) やんばるの里上、アンガ川
(3グループ) やんばるの里、汽水域

調査結果

(1グループ) 奥川第2砂防ダム、チヌフク川



《パックテスト結果》

	奥川第2砂防ダム	チヌフク川
COD 科学的酸素要求量	5	2
NH4 アンモニウム態窒素	0.2	0.2
NO2 亜硝酸態窒素	0	0
NO3 硝酸態窒素	0.2	0.2
PO4 りん酸態りん	0.02	0.02

(考察)

2カ所ともそれぞれ数値は低く、とてもきれいな川であることが分かります。
特にチヌフク川ではCODの数値も低く、雨水なみのきれいさです。

(2グループ) やんばるの里上、アンガ川



《パックテスト結果》

	やんばるの里上	アンガ川
COD 科学的酸素要求量	8以上	8以上
NH ₄ アンモニウム態窒素	0.2	0.2
NO ₂ 亜硝酸態窒素	0.005	0.005
NO ₃ 硝酸態窒素	0.2	0.2
PO ₄ りん酸態りん	0.02	0.02

(考察)

ヤンバルの里上流とアンガ川では、汽水域やヤンバルの里前と同じく窒素とりん両方ともやや高めで、人々の生活によって排出された汚れなどが川の中に流れ込んでいると考えられます。

しかし、汚れているという訳ではなく、一般的な川の下流の汚れ具合です。

また、調査3日前の台風の影響も考えられます。

(3グループ) やんばるの里、汽水域



《パックテスト結果》

	やんばるの里	汽水域
COD 科学的酸素要求量	3	6
NH ₄ アンモニウム態窒素	0.2	0.2
NO ₂ 亜硝酸態窒素	0.005	0.005
NO ₃ 硝酸態窒素	0.2	0.2
PO ₄ りん酸態りん	0.05	0.05

(考察)

汽水域とヤンバルの里前は窒素とりん両方ともやや高めで、人々の生活によって排出された汚れなどが川の中に流れ込んでいると考えられます。

しかし汚れているというわけではなく、一般的な川の下流の汚れ具合です。